

別府市子ども読書活動応援ボランティアネットワーク会則

令和元年6月29日制定

令和2年9月19日改正

(名称)

第1条 この会は次条第1項に定める目的を達成するため設立し、その名称は別府市子ども読書活動応援ボランティアネットワーク（この会の愛称を「ぶっくる」という。）と称する。

(目的及び事業)

第2条 この会は、市内で活動する子どもの読書活動推進に関係する団体・グループが相互に連携を図りながらお互いに学び合い、すべての子どもに、生きる力を育む本との出会いの機会を与えることで、子どもたちの健やかな成長に資することを目的とする。

2 前項の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 交流会、研修会その他会員のステップアップのための事業
- (2) 会員相互の情報交換に関する事業
- (3) 必要に応じた他団体との連携及び協力に関する事業
- (4) その他目的達成のために必要な事業

(組織)

第3条 この会は、前条第1項の目的に賛同する個人又は団体による会員で組織し、会長その他の役員を置く。

2 会員の互選により会長1名、副会長2名を定める。

3 会員の中から、会長が指名する会計1名、監事1名を置く。

4 役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 会長 この会を代表し、会務を総理する。
- (2) 副会長 会長を補佐し、会長に事故あるときは、会長の仕事を代理する。
- (3) 会計 この会の会計を処理する。
- (4) 監事 この会の会計を監査する。

5 役員の仕事は、2年とし再任を妨げない。ただし、補欠による役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

(令和2年9月・一部改正)

(会議)

第4条 この会の会議（以下「会議」という。）は、役員会と総会とする。

2 会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 3 会議は、会員の過半数が出席しなければ開くことができない。
 - 4 会議の議事は、出席会員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。
 - 5 役員会は、総会前に開催し、総会に提出する議案を審議する。
 - 6 総会は、次に掲げるこの会の重要事項を審議する。
 - (1) 会長及び副会長の選出並びに改選に関する事。
 - (2) この会則の制定、改廃に関する事。
 - (3) この会の事業報告及び事業計画に関する事。
 - (4) この会の財産の取得又は処分に関する事。
 - (5) この会の事業実施に関し重要な事項に関する事。(この会の運営)
- 第5条 補助金、助成金、交付金などの名称のいかんに関わらず、第2条第1項の目的達成のために交付される金品その他これらに類するもの（以下「補助金等」という。）のみをもってこの会を運営する。
- 2 当分の間、会員から会費その他の費用は、徴収しない。
(この会の会計年度)
- 第6条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。
(事務局)
- 第7条 当分の間、この会の事務局は、社会教育担当課に置く。
(委任)
- 第8条 この会則に定めるもののほか、この会の運営に必要な事項は、会長が総会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この会則は、令和元年7月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 この会則の施行の日前にした補助金等の交付申請は、この会則により申請されたものとみなす。

附 則 (令和2年9月19日一部改正)

この会則は、令和2年9月19日から施行する。